

平成 27 年 6 月 30 日

熊本県水産研究センター 資源研究部
tel 0964-56-2511, fax 0964-56-4533
http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/

仔稚魚モニタリング調査結果概要（H26 タチウオまとめ）

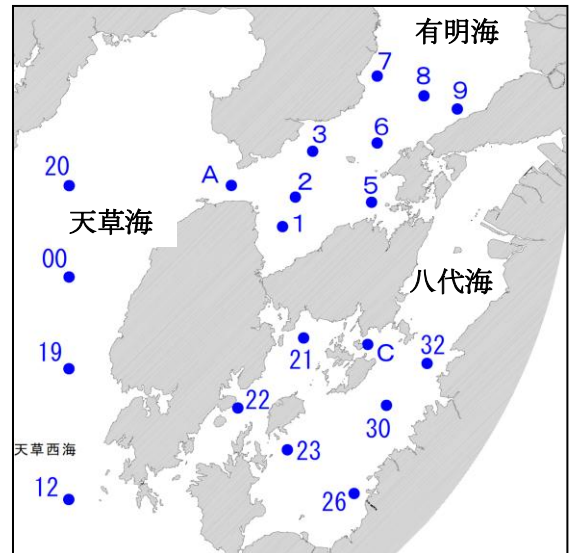
水産研究センターでは、毎月 1 回、本県の重要な魚類の仔稚魚の発生状況について調査し、漁獲予測等への活用を目指しています。

今回は、タチウオについて未報告月の出現数等を含め、1 年総括版としてお知らせします。

調査定点は下図のとおりで、採集方法は、円形稚魚ネット（直径 1.3m）で、昼間に表層及び中層曳きにより採集しています。

1 調査地点

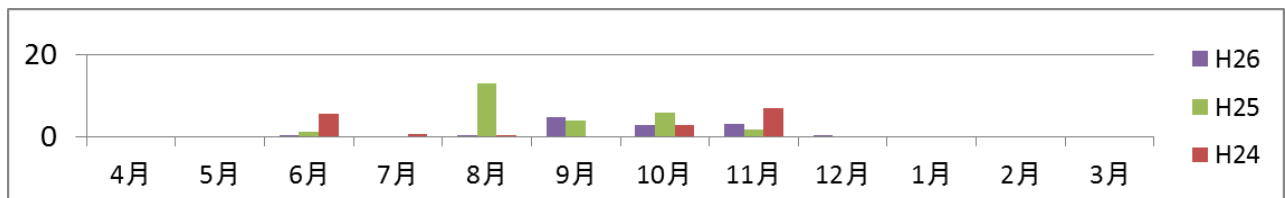
有明海 9 地点、八代海 7 地点、
天草海 4 地点で行いました。



2 結果概要

有明海（卵）

主として 9 月から 11 月の期間に卵が確認されました。12 月以降は過去 2 カ年と同様に出現がほとんどありませんでした。



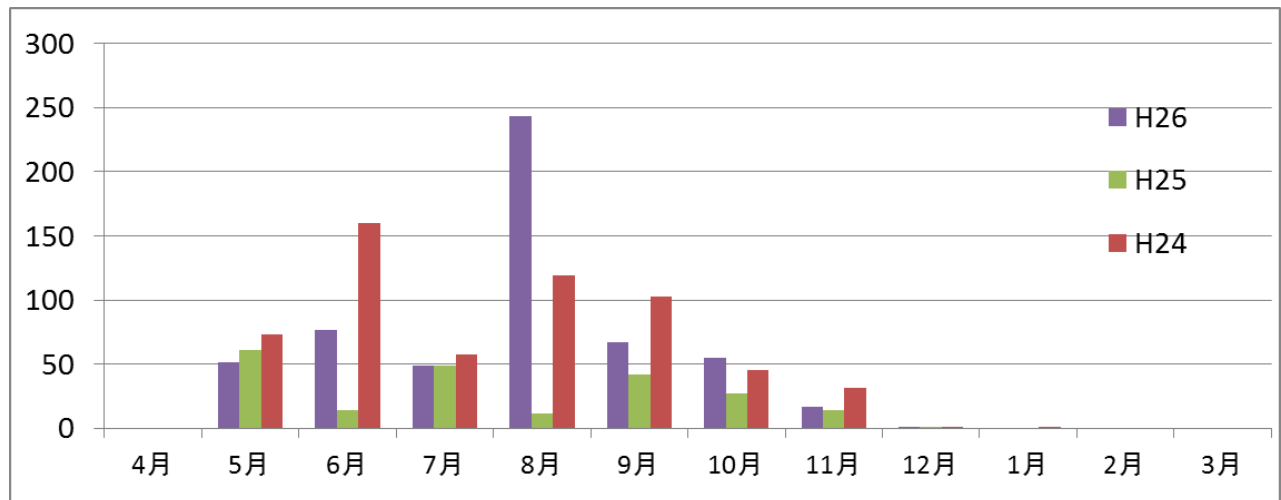
有明海（仔魚）

過去 3 ヶ年全月で 1 尾未満であり傾向が把握できなかったため図表を省略します。

※グラフの縦軸は、海水 1,000 立方メートル当りの卵仔稚魚の出現数を表しています。
また、各海域の当月毎の全調査地点の平均を表示しています。

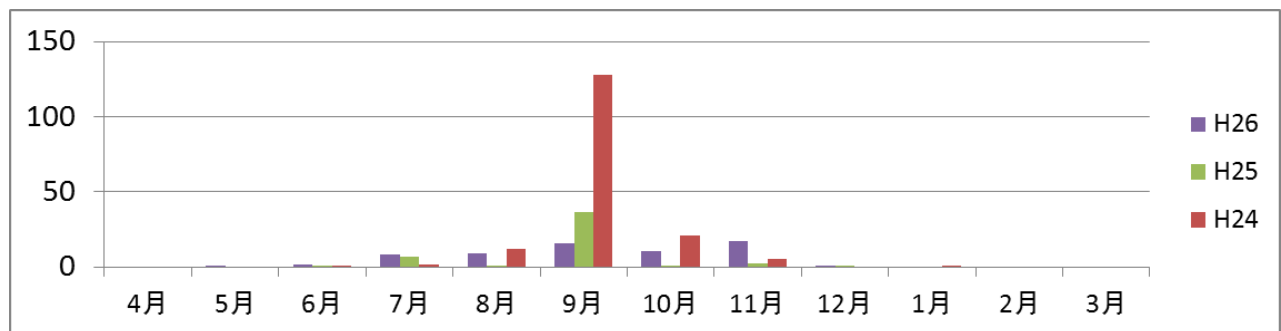
八代海（卵）

主として5月から11月の期間に卵が確認されました。8月は過去2カ年より多めでした。



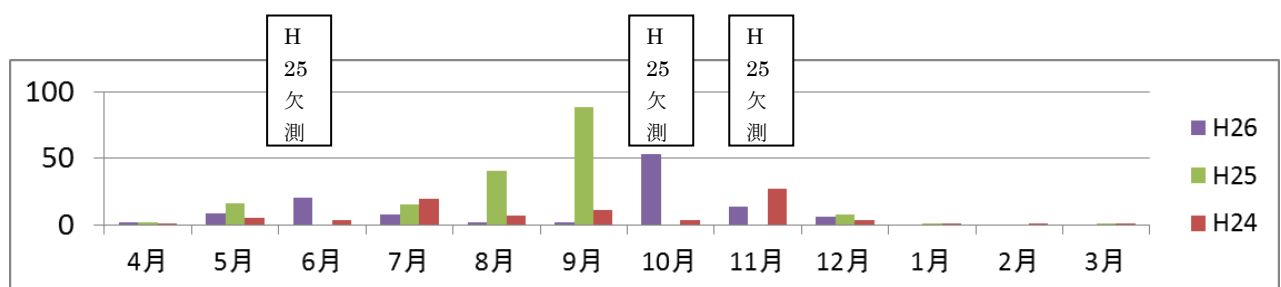
八代海（仔魚）

主として7月から11月の期間に仔魚が確認されました。9月は過去2カ年より少なめ、11月は過去2カ年より多めでした。



天草海（卵）

主として5月から12月の期間に卵が確認されました。6月及び10月の出現数は、H24より多めでした（H25欠測）。



天草海（仔魚）

主として7月から12月の期間に仔魚が確認されました。

